

コンパクトLEDプロジェクター

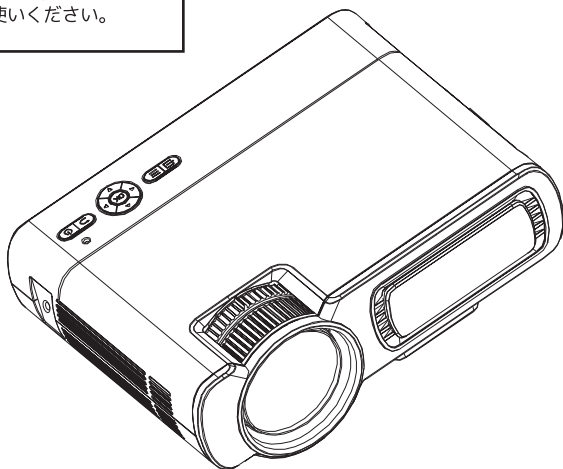
# YLP-80HD

取扱説明書(保証書付)



ご使用になる前に

この取扱説明書(保証書付)  
を最後までお読みのうえ、  
正しくお使いください。



商品に関するお問い合わせ

キュリオムサポートセンター



**0570-00-9106**

受付時間:

月～金 午前10時～午後5時30分  
(土・日・祝祭日・年末年始を除く)

※ナビダイヤルは一部の電話では  
ご利用にならない場合がございます。

メールでのお問い合わせ:

**E-mail: support@qriom.com**

ホームページ: [キュリオム](#)

この度は、コンパクトLEDプロジェクターをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、機能を十分にいかして正しくご愛用下さい。お読みになった後は大切に保管し、わからないことや不具合が生じたときに役立て下さい。

# 目次

## 1) 安全上のご注意

安全上のご注意	4
---------	---

## 2) ご使用の前に

電池に関する注意	5
使用できる電池について	6
付属品一覧	7
各部の名称	7

## 3) はじめにする初期設定

リモコンの使い方	10
電源を入れる（電源を切る）	12
フォーカスを調整する	13
音量を調整する	14

## 4) 本体の基本設定をする

設定の方法	15
-------	----

## 5) 使い方の基本説明

入力切替の方法	19
ヘッドホンの使い方	20
マイクロSDカード、USBメモリー （別売・市販品）の使い方	20
再生中の操作	23
各端子のつなぎ方	28

## 6) その他

データの取り扱いに関する注意	30
故障かな・・・?と思ったら	30
製品仕様	31

付属品等のオプション販売のご案内	32
免責事項	33
お手入れの仕方	34
アフターサービス	35
個人情報保護のお取り扱いについて	35
保証書	

# 1) 安全上のご注意

※ご使用前に、「安全上のご注意」と「取扱説明書」の内容をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

※ここに示した項目は、製品を安全に正しくお使い頂き、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。また、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



**警告** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



**注意** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵の表示の例



○記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

## 警告



修理技術者以外の人は、分解、修理、改造をしない。  
●火災・感電・けがの原因となります。



水につけたり、水をかけたりしない。  
●ショート・感電の恐れがあります。



自動車内での使用はしない。また自動車内に放置しない。  
●本体の変形・故障の原因となります。



開口部やすき間から異物を入れない。  
●火災・感電の恐れがあります。



不安定な場所や傾いたところでは使用しない。  
●落ちたり倒れたりして、けがや故障の原因となります。



雷が鳴り出したら本体に触れない。  
●感電やけがの恐れがあります。



本製品から煙が出たり、異臭、異音などの異常を感じたりしたら、すぐに使用を中止してください。  
●そのまま継続して使用すると、火災・感電の原因になります。すぐに電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いてください。



本製品の放熱をさまたげない場所に設置してください。  
●他の機器、壁等から間隔をとって設置してください。ラックなどに入れる場合はすき間を空け、通風孔をふさがしないでください。内部に熱がこもり、火災の原因になります。



電源コードを傷つけないでください。  
●電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。電源コードや電源プラグが傷んだ状態(芯線の露出、断線、変形など)で使用すると、火災・感電の原因になります。



電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。  
●差し込みが不完全だと、発熱したりほこりが付着して火災の原因になります。電源プラグを根元まで差し込んででもゆるみがあるコンセントは使用しないでください。



表示された電源・電圧(交流100ボルト)以外で使用しないでください。  
●表示された電源・電圧以外で使用すると、火災・感電の原因になります。本製品を使用できるのは日本国内のみです。



電源プラグの清掃を定期的に行ってください。  
●電源プラグにほこりなどがたまっていると、火災の原因になります。電源プラグを抜いて、乾いた布でほこりを取り除いてください。



電源プラグは抜きやすい位置にあるコンセントに差し込んでください。  
●万一の場合に備えて、電源プラグはよく見えて容易に引き抜ける位置にあるコンセントに接続してください。



電源コードの上に重い物を載せたり、本製品の下部敷きしにしたりしないでください。  
●コードが破損して火災・感電の原因になることがあります。



濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。  
感電・故障の原因となります。



レンズを触らない、または覗き込まない。  
●本体の故障、または視力障害を起こす可能性があります。

## 警告



他の機器に電波障害などの影響が発生したときは、使用を中止してください。

●ラジオやテレビの近くに使用するとノイズを与えることがあります。また近くにモーターなどの装置があると、誤作動による事故の原因になります。



本書で指定している以外の電池を使用しないでください。

●火災やけがの原因になることがあります。

## 注意



高温、多湿、ほこりの多い場所に置かないでください。

●窓際や車中など直射日光のあたる場所、ストーブのような暖房器具の近くなど高温になる場所、調理台や加湿器の近くなど油煙や湿気のアたる場所、またほこりの多い場所に放置すると火災・感電の原因になることがあります。



本機を設置するときは、設置場所にご注意ください。

●設置する場所（床面やローボード等の天板）によっては、設置面の材質によりへこみや変色が発生する場合がございますのでご注意ください。



機器に接続するときは、機器の音量設定を最小にしてください。

●始めから音量を上げすぎると、突然大きな音が出て耳を傷めることがあります。音量は少しずつ上げてご使用ください。



梱包袋は安全な場所に保管してください。

●製品を梱包していた袋は、お子様の手の届かない安全な場所に保管してください。窒息などの事故の原因になることがあります。



お手入れをするとき、長時間使用しないときは、電源をはずしてください。

●安全のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いてください。電池を取り付けている場合は電池を抜いてください。



移動させるときは、電源プラグや接続したコードをはずしてください。

●コードが破損して火災・感電の原因になることがあります。また、接続機器が落下したり転倒したりして、けがの原因になることがあります。



電源プラグを抜くときは、コードを引っ張らないでください。

●コードが破損して火災・感電の原因になることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。



ブラウン管を使用したディスプレイから離して設置してください。

●スピーカーの磁気により色むらが発生することがあります。



音が垂んだ状態で長時間使用しないでください。

●スピーカーが発熱し、火災の原因になることがあります。

## 2) ご使用の前に

### 電池に関する注意

下記の注意事項をよくお読みのうえ、必ずお守りください。

- ① 必ず電池のプラス(+)、マイナス(-)を正しく挿入してください。
- ① 爆発及び破損の恐れがあるので、電池を分解したり熱を加えたりショートさせたりしないで下さい。
- ① 長時間使用しない時は、電池を抜いて保管して下さい。抜かない場合、液もれの原因となります。
- ① 万一、液が体についたときは傷害を起こす可能性があります。すぐにきれいな水で洗い流して下さい。また、液が目に入った時は、すぐにきれいな水で洗い応急処置をした後、直ちに医師の治療を受けて下さい。

- ❶ 電池は幼児の手の届かないところに保管して下さい。万一飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談して下さい。
- ❷ 指定された種類の電池を使用して下さい。
- ❸ 直射日光のあたる場所、炎天下の車内、ストーブのそばなど高温になる場所で使用・放置しないでください。液漏れ、発熱、破裂などにより、火災・火傷・ケガの原因になります。
- ❹ 直接半田付けしたり、変形・改造・分解をしないでください。
- ❺ ⊕と⊖端子を接続しないでください。発熱や感電・火災の原因になります。
- ❶ 電池を持ち運んだり、保管する際は必ずケースに入れて、端子部分を保護して下さい。キーホルダーなどの貴金属と一緒に、携帯・保管しないでください。発熱や感電・火災の原因になります。
- ❷ 電源コンセントや自動車のシガレットライターの差し込み口などに直接接続しないでください。
- ❸ 外装シール（絶縁被覆）の破れた電池を使わないでください。
- ❹ 使用済みの電池は接点部分にテープを貼って絶縁し、一般廃棄物として各自自治体の指示にしたがって廃棄してください。
- ❺ 充電できないアルカリ電池、リチウム電池などを充電しないでください。  
（本機で充電はできません）
- ❶ 万一、使用中に異常な音がる、異常に熱い、焦げ臭い、煙が出るなどの異常を感じたら、①けがをしないように注意しながら速やかに電池を抜いてください。②お買い上げ店またはキュリオムサポートセンターへお問い合わせください。放置すると火災や火傷の原因になります。
- ❷ 水や海水などにつけたり、端子部を濡らさないでください。
- ❸ 液漏れ、変色、変形、その他異常が発生した場合、使用を中止してください。
- ❹ 火気のある場所に電池を置かないでください。
- ❺ 充電した電池と放電した電池と一緒に混ぜて使用しないでください。
- ❻ 乾電池や容量、種類、銘柄の異なる電池と一緒に混ぜて使用しないでください。
- ❶ 充電時は、同時に充電した充電機をご使用ください。（本機で充電はできません）
- ❷ 電池に強い衝撃を与えたり、投げたりしないでください。

## 使用できる電池について

本製品でご使用になることができる電池は以下の電池です。この電池以外をご使用ならないよう十分に注意してください。

- 単4形アルカリ乾電池（推奨：山善、パナソニック、東芝、日立マクセル、SONY等の日本メーカーが生産している電池）
- ニッケル水素充電電池（推奨：パナソニック 社製エネルーブ）

## ノイズについて

- 本機をご使用中に本機を電灯線、蛍光灯、携帯電話、パソコンなどに近づけると、ノイズが入ることがあります。

## 付属品一覧

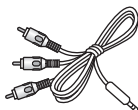
下記のとおり、付属品が同梱されていることを確認してください。



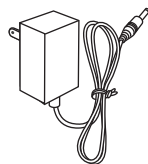
取扱説明書



リモコン



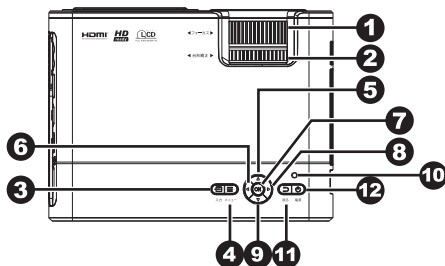
AVケーブル



ACアダプター

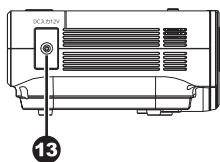
## 各部の名称

<上面>

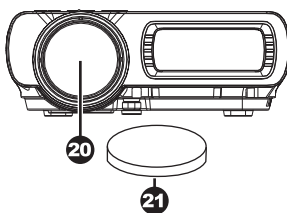


- |             |         |         |
|-------------|---------|---------|
| ① フォーカスダイヤル | ⑤ ▲ボタン  | ⑨ ▼ボタン  |
| ② 台形補正ダイヤル  | ⑥ ◀ボタン  | ⑩ 電源ランプ |
| ③ 入力ボタン     | ⑦ 決定ボタン | ⑪ 戻るボタン |
| ④ メニューボタン   | ⑧ ▶ボタン  | ⑫ 電源ボタン |

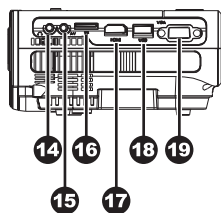
<左側面>



<正面>



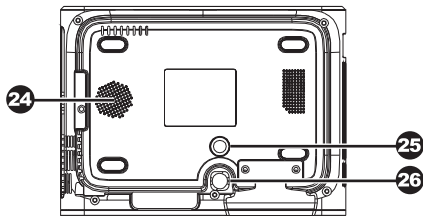
<右側面>



<背面>



<背面>



13 DC入力端子

14 イヤホンジャック

15 AV入力端子

16 マイクロSDスロット

17 HDMI入力端子

18 USB入力端子

19 VGA入力端子

20 レンズ

21 レンズキャップ

22 リモコン受光部

23 内蔵スピーカー

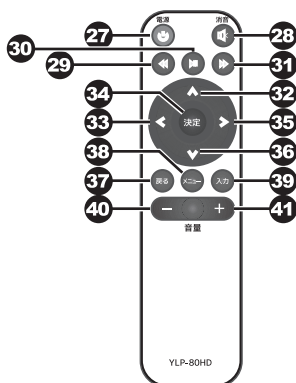
24 内蔵スピーカー

25 三脚用ねじ穴

26 高さ調整ねじ



## <リモコン>



27 電源ボタン

28 消音ボタン

29 スキップ+ボタン

30 再生/一時停止ボタン

31 スキップ-ボタン

32 ▲ボタン

33 ◀ボタン

34 決定ボタン

35 ▶ボタン

36 ▼ボタン

37 戻るボタン

38 メニューボタン

39 入力ボタン

40 音量-ボタン

41 音量+ボタン

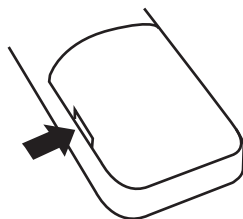
### 3) はじめにする初期設定

#### リモコンの使い方

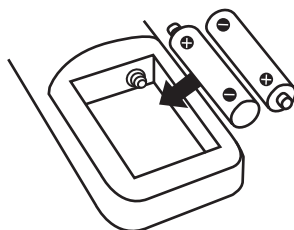
本体の電源を入れた後で、再生/一時停止/スキップ/入力切替/ボリューム操作等をリモコンを使用して、操作することができます。

(単4形乾電池は別売です。市販品をお求めください。)

- 1** 電池カバー左側にあるくぼみに爪をかけて上方向に引っ張ってカバーを外します。

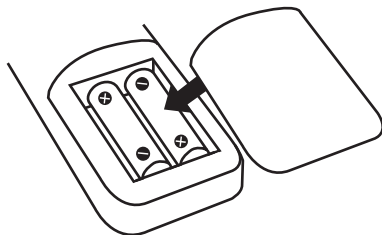


- 2** 単4形乾電池2個（別売）を電池ボックスに入れます。その際は電池ボックスに図示された極性に合わせてください。



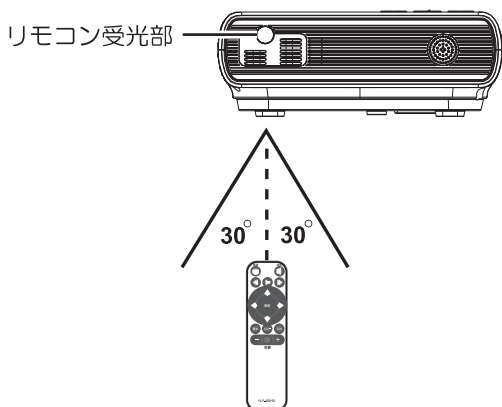
プラス⊕ マイナス⊖ を確認して間違えないように入れて下さい。

- 3** 電池ボックスとカバーを合わせ、上からパチッというまで押しはめ込んでください。



付属のリモコンが破損や紛失した場合は専用品をお取り寄せとなりますので、各販売店にお問い合わせください。市販品はご使用になれませんのでご了承ください。詳しくはP32「付属品等のオプション販売のご案内」を参照してください。

リモコンは左右30度の角度で水平にして、約6メートル以内で使用してください。



### ⚠ 注意

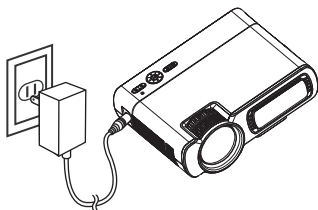
リモコンを1か月以上使用しない場合は、必ず電池を取り出しておい  
てください。

電池を入れたままにしておくと、液漏れによりリモコンが損傷する原  
因となります。

電池の液漏れによるリモコンの故障は保証期間中の場合でも有償修理  
となりますのでご注意ください。

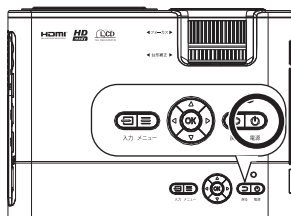
## 電源を入れる

- 1 本体にACアダプターを奥までしっかり接続し、ACプラグをご家庭のコンセントに差し込みます。電源ランプが赤→緑→赤の順に変わるのを確認してください。



- 2 本体上部、またはリモコンの電源ボタンを押すと、緑の電源ランプが点灯し、電源が入ります。

※映像などを再生する場合は、必ずレンズキャップを取って再生してください。長時間使用しない場合はレンズキャップをつけて保管してください。

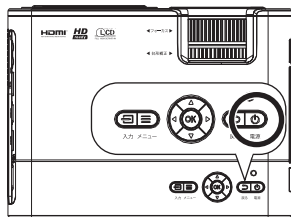


## 電源を切る

- 1 本体上部、またはリモコンの電源ボタンを押すと下図のようにスクリーンに表示されます。もう一度電源ボタンを押すと、電源ランプが緑から赤に変わり、電源が切れます。

再度電源ボタン  
を押すと電源オフ

他のボタンを  
押すとキャンセル



- 2** ACプラグをコンセントから抜きます。

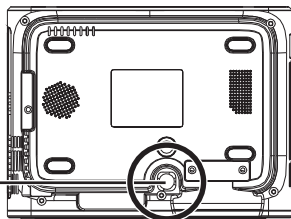
## フォーカスを調整する

次のような場所に設置することは避けてください。

- 揺れが多い、または揺れが激しい場所
- 水回りなどの湿度が高い場所
- 直射日光に当たるなどの高温になりやすい場所、また可燃物が近い場所

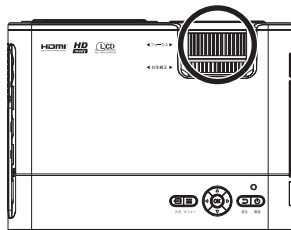
- 1** 本機を映写するスクリーンなどから1~3.5mほど離して設置します。電源を入れ、本体裏側の高さ調整ねじで、映写角度を調整します。

高さ調整ねじ

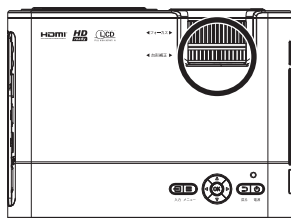


※高さ調整ねじは回しすぎると外れてしまうので、紛失してしまわないようご注意ください。高さが足りない場合は台や三脚などを利用して調整してください。その際台等が倒れないようにしっかりと安定させてください。三脚を使用する場合は共通規格カメラ三脚ネジ（1/4-20UNC）のものを使用してください。

- 2** フォーカスダイヤルでピントを合わせます。

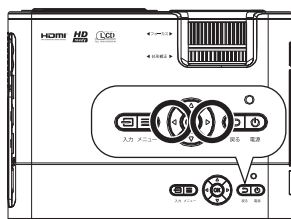


- 3** フォーカスを調節後、スクリーンなどに映像が四角に映るように台形補正ダイヤルで調節します。

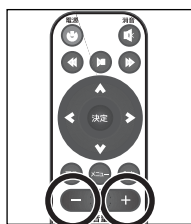


## 音量を調整する

音量の調整は本機の◀、▶ボタン又はリモコンの音量+、音量-ボタンで調整します。



本機の◀ボタンを押すと音が小さくなり、▶ボタンを押すと音が大きくなります。

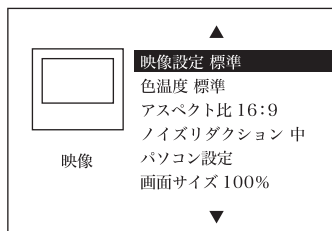
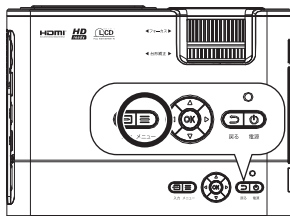


リモコンの音量-ボタンを押すと音が小さくなり、音量+ボタンを押すと音が大きくなります。

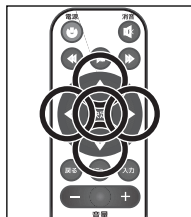
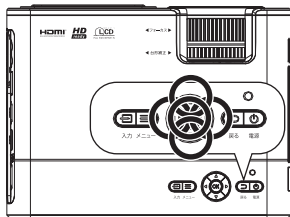
## 4) 本体の基本設定をする

### 設定の方法

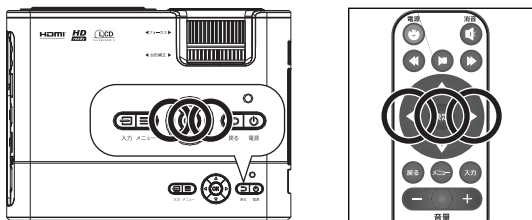
- 1** 本体、またはリモコンのメニューボタンを押すと下図のような設定画面が表示されます。



- 2** ◀、▶ボタンで変更したいカテゴリーを選択し、▲、▼ボタンで変更したい項目にカーソルを合わせ、決定ボタンを押します。

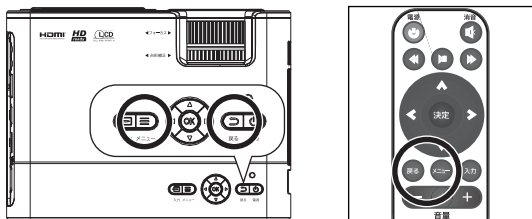


### 3 ◀、▶ボタンで好みの設定を選びます。



※一部の項目は、数値があらかじめ決まっています。細かく調整したい場合は、ユーザーを選択し、▲、▼ボタンで変更したい項目にカーソルを合わせ、◀、▶ボタンでお好みの数値に設定してください。時間の設定なども同様に設定してください。

### 4 設定を終える場合は戻るボタンを、他の設定をしたい場合はメニューボタンを押してください。





各設定では次の項目が設定できます。

## 映像設定

---

- 映像設定（標準/ソフトネス/ユーザー/ダイナミック）
- 色温度（標準/暖色/ユーザー/寒色）
- アスペクト比（自動/4:3/16:9）
- ノイズリダクション（オフ/低/中/高/初期値）  
※ノイズを低減する機能です。映像のちらつき等が気になる場合に変更してください。
- パソコン設定（自動調整/水平位置/垂直位置/画面サイズ/フェーズ）  
入力をVGAに切替してから設定が可能となります。  
※パソコンと接続する場合の設定です。フェーズは画面のちらつきや、にじむように見える症状がでた場合に、この設定を調整します。
- 画面サイズ（75%～100%）

## サウンド設定

---

- サウンドモード（標準 / 音楽 / 動画 / スポーツ / ユーザー）
  - 左右バランス（-50～+50）
  - 自動音量調節（オン / オフ）
  - サラウンド（オフ / SRS サラウンド / サラウンド）
- ※SRS サラウンドとは通常のサラウンドよりも臨場感のある音を再現します。

## 時間設定

---

- 日時設定（日 / 月 / 年 / 時 / 分）
- オフ時刻（オフ / 一回 / 毎日 / 月曜～金曜 / 月曜～土曜 / 土日 / 日曜）  
※指定した時間に電源がオフになります。
- オン時刻（オフ / 一回 / 毎日 / 月曜～金曜 / 月曜～土曜 / 土日 / 日曜）  
※指定した時間に電源がオンになります。
- スリープタイマー  
（オフ / 10分 / 20分 / 30分 / 60分 / 90分 / 120分 / 180分 / 240分）  
※設定した時間が過ぎると電源がオフになります。
- 自動スリープ（オン / オフ）  
※入力信号無しの場合、約5分で電源が切れるようになります。

電源が切れる1分前になると警告が出ます。その際に電源をすぐオフにしたい場合は電源ボタンを押してください。電源を切りたくない場合は電源ボタン以外のボタンを押すと解除されます。決定ボタンでオンとオフを切り替えます。

## その他の設定

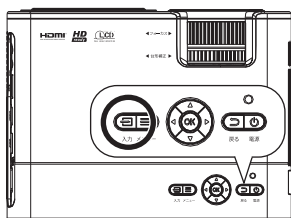
---

- 言語（日/英/中/韓…… など）  
※▲、▼、◀、▶ボタンで選択し、決定ボタンで決定。
- お買い上げ時の状態に戻す  
※お買い上げ時の状態に戻すを選択すると「OK?」と表示されます。  
※お買い上げ時の状態に戻す場合は◀、やめる場合は▶ボタンを押します。
- 画面回転（1/2/3/0）  
※0を基準として1は左右反転、2は180°回転、3は左右反転かつ180°回転。
- メニュー表示時間（オフ/5秒/10秒/15秒）  
※設定メニューが表示される時間を変更できます。  
設定した時間を過ぎると設定メニューを終了して直前の操作まで戻ります。
- ソフトウェアアップグレード（USB）  
※ソフトウェアのアップグレードに使用します。通常は使用しません。

## 5) 使い方の基本説明

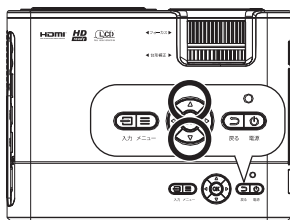
### 入力切替の方法

- 1** 本体、またはリモコンの入力ボタンを押すと、図のような画面になります。



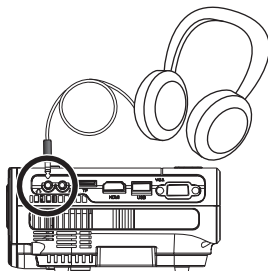
入力の選択
VGA
HDMI
AV
USB
マイクロSDカード

- 2** ▲、▼ボタンで切り替えたい入力を選択し、決定ボタンを押します。



## ヘッドホンの使い方

ヘッドホンをイヤホン端子に差します。



## マイクロSDカード、USBメモリー (別売・市販品)の使い方

※マイクロSDカード、USBメモリーを使用する際は、初めにパソコンでフォーマットを実施してください。

マイクロSDカードの向きに注意して、ゆっくりと挿入してください。

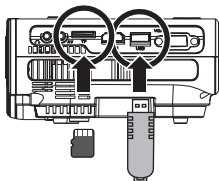
※ご注意

マイクロSDカードを無理に挿入すると取り出せなくなりますのでご注意ください。

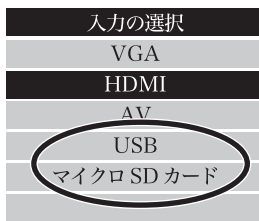
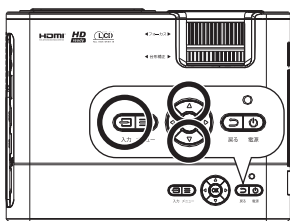
その際、有償修理となりますのでご了承ください。(保証対象外)

- 1** USBメモリーを本機の側面にあるUSB端子に接続します。マイクロSDカードは本機の側面にあるマイクロSDカードスロットに差し込みます。

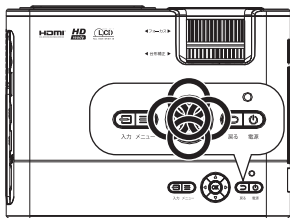
※USBメモリー、SDカードの向きに注意して挿入してください。



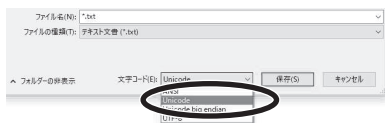
- 2** 本体、リモコンの入力ボタンを押して、再生したいメモリー（USB、マイクロSD）を▲、▼ボタンで選び、決定ボタンを押します。



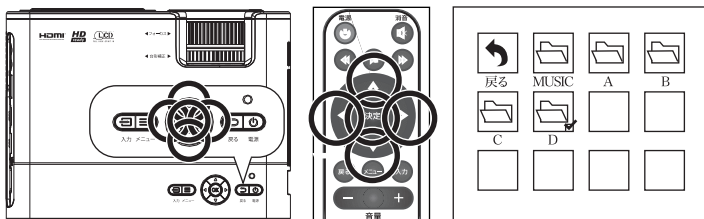
- 3** 画像/音楽/動画/テキストファイルの中から再生したい項目を選び、▲、▼、◀、▶ボタンで選択し、決定ボタンで決定します。



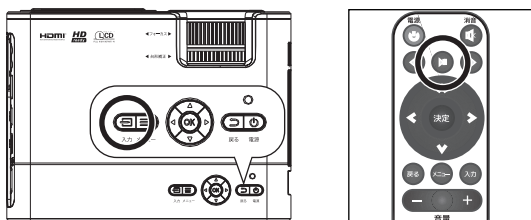
テキストファイルを使用する場合、パソコンでテキスト文章の文字コードをUnicode形式に変更して保存してください。他の文字コードでは正常に出力されませんのでご了承ください。



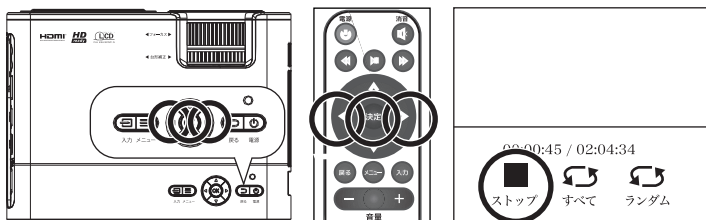
- 4** メモリーの中にある再生したいファイルを▲、▼、◀、▶ボタンで選択し、決定ボタンを押すとチェックマークが付きます。（再生可能なファイルを選択したまま数秒置くと、小さな画面で再生されます。ファイルの確認などにご使用ください。）



- 5** 本体の入力ボタン、またはリモコンの再生ボタンを押すとチェックマークを付けたファイルが拡大表示されます。ファイルを複数選択した場合、前のファイルが再生を終了してから5秒ほどで次のファイルへ切り替わります。（4でチェックマークを付けずに本体の入力ボタン、リモコンの再生ボタンを押すと各項目に表示されるすべてのファイルが拡大表示されます。）



- 6** 再生を終わらせたい時は◀、▶ボタンでストップを選び、決定ボタンを押してください。操作パネルが表示されていない場合、一度決定ボタンを押すと操作パネルが表示されます。



## 再生中の操作

再生/一時停止	スライドショー、動画などを再生、一時停止します。
次のページ/ 前のページ	ページが複数にまたがっている場合、ページを移動します。(テキストファイルのみ)
早戻し/早送り	動画、音楽などの早送り、早戻しを行います。
スキップ+/-	前や次に画像や動画がある場合、ジャンプできます。ジャンプ操作をすると動画の最初から再生を始めます。
ストップ	再生を終わらせ、ファイル選択画面に戻ります。
リピート	リピートなし、1ファイルリピート、全体リピートを選択できます。決定ボタンを押す度に切り替わります。
ランダム	再生順をランダムに変更します。(画像、音楽、動画のみ)
情報	再生中のファイル情報を表示します。
右回転/左回転	映像を回転させます。押した分だけ90度回転します。(画像のみ)
ズームイン/ ズームアウト	写真などを拡大、縮小して表示します。(画像のみ)

移動	ズームイン時、拡大箇所を移動させます。ズームインしていない時に選択すると「ズームインしてください」と表示されます。（画像のみ）
スライドショー	画像間移動の演出を選択できます。標準→ランダム→Blocks→Diagonal Blocks→Wide→Slide→Fade→標準の順で決定ボタンを押す度に切り替わります。（画像のみ）
ミュート	音声を消します。（音楽のみ）
Aの設定 (Bの設定)	動画、音楽などの区間リピート（A→Bリピート）をします。リピートを開始したいところで決定ボタンを押すとAの設定がBの設定に変化し、終了させたいところで再度決定ボタンを押すとA-Bリピートが開始されます。
プレイリスト	現在選択しているファイルを表示します。
スロー再生	スロー再生を行います。（動画のみ）
コマ送り	決定ボタンを押すごとにと一コマずつ再生されます。（動画のみ）
時間選択	ファイルの再生を指定した時間まで進めます。（動画、音楽のみ） ◀、▶ボタンでカーソルを移動して、▲、▼ボタンで数字を変更します。移動先の時間が決まったらカーソルをOKへ移動して決定ボタンを押すと指定した時間の場所へジャンプします。

※ ファイル形式によっては再生できない場合があります。その場合はお手数ですが、31ページの製品仕様「対応可能ファイル形式」を確認して頂き、パソコンでファイル形式を変更して再度お試しください。

※ 本機ではexFAT形式のファイルシステムに対応していませんので、ご了承ください。



## ご注意

※無理にマイクロSDカードを入れると、本機の破損等、思わぬトラブルの原因になりますのでご注意ください。

## ■マイクロSD、マイクロSDHC、マイクロSDXCカードの取り扱いについて

---

### ご注意

- 市販品のマイクロSD、マイクロSDHC、マイクロSDXCカードをお買い求めください。
- サンディスク社製を推奨いたします。
- 再生時間は再生ファイル、使用方法により異なる場合があります。
- データ転送速度は使用環境によって異なる場合があります。
- マイクロSD、マイクロSDHC、マイクロSDXCカードのメーカーや種類によっては使用できないことがありますのであらかじめご了承ください。
- マイクロSD、マイクロSDHC、マイクロSDXCカードがフォーマットされていない場合、本機で正常に録音／再生ができないことがあります。あらかじめパソコンでフォーマットしてからご使用ください。

※本機ではexFAT形式のファイルシステムに対応していませんので、ご了承ください。

## ■マイクロSD、マイクロSDHC、マイクロSDXCカードを本機に認識させる際のご注意

---

### ご注意

本機の電源が入っている状態でマイクロSD、マイクロSDHC、マイクロSDXCカードをブッシュすると簡単にマイクロSD、マイクロSDHC、マイクロSDXCカードを認識します。電源を入れる前からマイクロSD、マイクロSDHC、マイクロSDXCカードを入れている場合は、電源を入れた時にマイクロSD、マイクロSDHC、マイクロSDXCカードが認識されていない可能性があります。

その際は電源が入っている状態でいったんマイクロSD、マイクロSDHC、マイクロSDXCカードをブッシュして取り出し、再度ブッシュして入れると簡単に認識します。

## ⚠ 使用できるマイクロSD、マイクロSDHC、マイクロSDXCカードについて

本機ではmicroSD™ カード（マイクロSDカード）、microSDHC™ カード（マイクロSDHCカード）、microSDXC™ カード（マイクロSDXCカード）が使用できます。

（別売・市販品）

※マイクロSDカード最大2GB、マイクロSDHCカード最大32GB、マイクロSDXCカード最大64GBまで対応可能です。

マイクロSD、マイクロSDHC、マイクロSDXCカードのメーカーや種類によって正常に動作しない場合や、処理速度が遅くなる場合がありますのでご了承ください。

本機の不具合によるデータ損失や機会損失などの補償については、当社では責任を負いません。また、修理でのデータ消去を伴う事項が発生しても、補償については当社では責任を負いません。あらかじめご了承ください。

本機、マイクロSD（SDHC、SDXC）カード及びパソコンの不具合により、転送やダウンロードができなかった場合、またはファイルが破損、消去された場合、ファイル内容の補償はいたしません。

### <再生について>

●収録されている音楽ファイルの形式が再生可能であっても著作権が保護されているファイルの場合は再生できません。

※P31 製品仕様の再生形式を参照してください。

### ⚠ ご注意

- 使用後取り出された後は必ずケースに入れて保管してください。
- 分解・改造をしないでください。分解・改造を行ったカードを本機に挿入すると故障の原因となります。
- 貼られているラベルははがさないでください。
- ラベル・シールを貼らないでください。
- 金属端子部分に触らないでください。



SDロゴはパナソニック(株)、San Disk Corporation、(株)東芝の登録商標です。

## ■USBメモリーのお取り扱いについて

---

本機では、USBマスストレージクラス対応のUSBメモリー又はMP3プレーヤーが使用できます。

### ご注意

- 本機にUSBメモリーは付属していません。
- 再生時間は再生ファイル、使用方法により異なる場合があります。
- データ転送速度は使用環境によって異なる場合があります。
- USBメモリーのメーカーや種類によっては使用できないことがありますのであらかじめご了承ください。
- USBメモリーがフォーマットされていない場合、本機で正常に録音／再生ができないことがあります。あらかじめパソコンでフォーマットしてからご使用ください。

## ■使用できるUSBメモリーについて

---

- 市販品のUSBメモリーをお買い求めください。
- USBメモリー最大128GBまで対応可能です。USBメモリーのメーカーや種類によって正常に動作しない場合や、処理速度が遅くなる場合がありますのでご了承ください。

### <再生について>

- USBマスストレージクラス対応品でも、再生できない場合があります。  
(内蔵メモリ増設スロット (SDカードなど) を兼ね備えた機器)  
DRM付き (著作権保護されている) ファイルなど)
- iPodシリーズ (アップルコンピューター)、ウォークマン (ソニー)、D-SNAP (パナソニック) は、USB接続しても再生できません。これは各社が独自に採用しているフォーマットおよび著作権保護技術による制度です。ご了承ください。

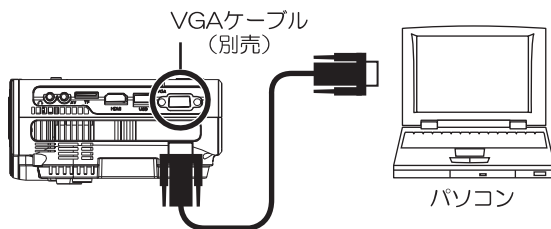
## 各端子のつなぎ方

本機には五つの入力端子があります。用途や接続する機器に合わせてご使用ください。

(AVケーブル以外のケーブル、変換器は付属されていないので別途お買い求めください。また機種やOSのバージョンなどにより再生できない場合があります。)

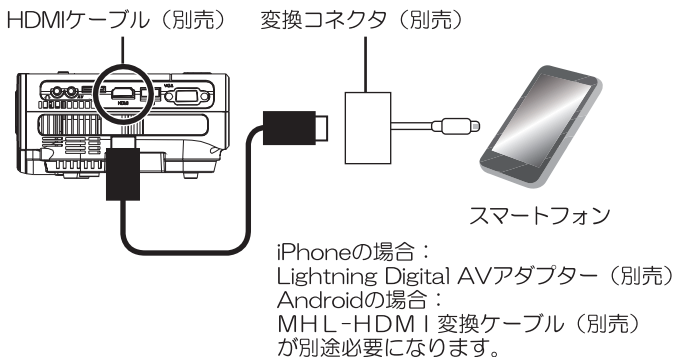
VGA入力端子	パソコンの接続に使用します。
HDMI入力端子	DVDプレーヤーやスマートフォンなどの再生機器との接続に使用します。
USB入力端子	USBメモリーの再生に使用します。
マイクロSDスロット	マイクロSDカードの再生に使用します。
AV入力端子	DVDプレーヤーなどの再生機器との接続に使用します。

### 接続例 1



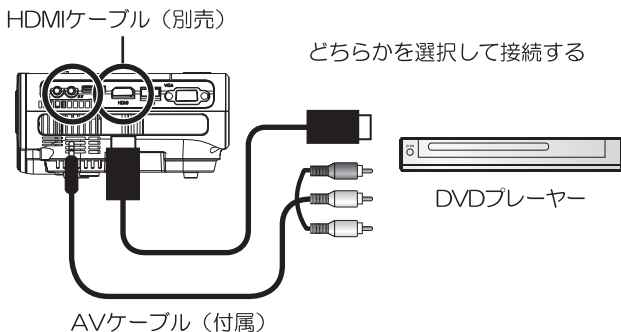
(パソコンの設定が必要な場合があります。詳しくはパソコンの取扱説明書などをご確認ください。)

## 接続例 2



（接続機種、OSのバージョンによっては接続できない場合があります。）

## 接続例 3



接続後、電源オンの状態でP19「入力切替の方法」を参考にして、対応する入力に切り替えると映像が流れます。

※接続した機器の音声形式はPCM形式に変更してご利用ください。その他の形式では音声が出ませんのでご了承ください。詳しい操作は接続した機器の取扱説明書をご確認ください。

## 6) その他

### データの取り扱いに関する注意

- パソコンにデータを記録する場合は、著作権法に違反しないよう充分注意してください。当社、および本製品の製造元・流通元・販売元は、本製品が上記のような違反行為に使用された場合、一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- 本製品の使用に伴い、USB接続によりパソコンに書き込んだデータの消失、毀損等によりお客様に生じた逸失利益、特別な事情から生じた損害（損害発生につき弊社が予見、または予見し得た場合を含みます）および第三者からお客様に対してなされた損害賠償請求に基づく損害に関しては、一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

### 故障かな・・・？と思ったら

故障かな・・・？とお思いのときは、アフターサービスをご依頼になる前に次の点をお調べください。

#### 再 生

##### ■再生がうまくできない。

- 入力端子が抜けている。  
➡端子をしっかり奥まで接続してください。
- 別の入力モードになっている。  
➡入力切替ボタンを押して再生したいものの入力に変更する。

##### ■再生したデータが音飛びする。

マイクロSDカード、USBメモリーの状態によって再生時、稀に音飛びを生じることがあります。その際は一度メモリーをパソコンでフォーマットしてから、再度録音をお試しください。また、音飛びしているデータを修復することはでき兼ねますのでご了承ください。

## 製品仕様

型番	YLP-80HD
明るさ	ANSI 80lm
LEDランプ寿命	約50,000時間
コントラスト	1000:1
投影サイズ	32～120インチ（距離1.0m～3.5m）
ズームフォーカス、 台形補正	手動
画素数	800×480
入力画素数	フルHD(1920×1080)
最大色数	167万色
スピーカー	1W+1W
入力端子	HDMI/VGA/AV/USB2.0/マイクロSD
出力端子	ステレオイヤホン端子
消費電力	最大48W（待機電力2～3W）
対応可能 ファイル形式	動画：MPEG1、MPEG2、MPEG4、RM、AVI、RMVB、 MOV、MKV、DIVX、VOB
	音楽：WMA、MP3、M4A（AAC）
	画像：JPEG、BMP、PNG
	テキスト：TXT
製品サイズ	202×152×74mm
本体重量	約0.83kg

## 付属品等のオプション販売のご案内

下記の付属品を破損又は紛失した場合はお取り寄せとなりますので、各販売店にお問い合わせください。市販品はご使用になれませんのでご注意ください。

	製品名	型番
1	プロジェクター用ACアダプター	YLP-AC1
2	プロジェクター用AVケーブル	YLP-AV1
3	プロジェクター用リモコン	YLP-RC1

※価格につきましては、販売店にご確認ください。

※上記のオプション品は状況により手配できない場合がございますので、販売店にご確認ください。



## 免責事項

- 本製品を運用した結果のいかなる影響についても、弊社は一切の責任を負いません。
- 本取扱説明書は株式会社山善が著作権を保有します。
- 株式会社山善の著作物の一部または全部を無断で複製、転写、転載、改変することを禁止します。
- 一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。
- 本製品および本取扱説明書の内容について、不審な点やお気付きの点がございましたら弊社までご連絡下さい。
- 本製品および本取扱説明書などは、改良のため予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品は日本国内でのみ使用されることを前提として開発・製造されています。
- 本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関して日本国外での技術サポート、アフターサービスなどは行っておりません。あらかじめご了承ください。
- 本取扱説明書と本製品の異なる部分がございましたら、本製品の仕様を優先させていただきます。

本書の内容につきましては、万全を期しましたが、ご不明な点や誤りなどございましたら、販売店もしくはQriomサポートセンターにご連絡ください。

また、上記に関わらず、以下の事項につきましては弊社は一切の責任を負いかねます。

- ①弊社の責任によらない製品の損傷、破損、または改造による故障や不具合
- ②本製品をお使いになって生じたデータの消失または破損
- ③本製品のために費やした時間、経費
- ④本製品に付随する、または運用の結果もたらされた損害
- ⑤本製品によりもたらされるべき、直接的、間接的なシステム、機器およびその他の異常

※本書に乱丁、落丁があった場合はお取り替えいたしますので、弊社までご連絡ください

## お手入れの仕方

＜本体の清掃＞

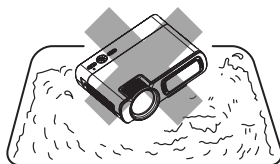
汚れは、ぬるま湯か台所用中性洗剤に浸した柔らかい布を固くしぼって拭き、さらに乾いた布で洗剤が残らないようにお手入れをしてください。

### お 願 い

- お手入れにはシンナー・ベンジン・みがき粉・化学そうきんなどは使用しないでください。破損・変質の原因となります。



- 本体のまる洗いはしないでください。故障の原因となります。



## アフターサービス

- この製品は保証書がついております。お買い上げの際に、販売店より必ず保証欄の「お買い上げ年月日」と「販売店印」の記入をお受けください。
- 保証期間はお買い上げ日より1年間です。詳細は保証書をご覧ください。

アフターサービスについてご不明な場合は、キュリオムサポートセンターにお問い合わせください。

キュリオムサポートセンター：



**0570-00-9106**

受付時間：月～金 午前10時～午後5時30分  
(土・日・祝祭日・年末年始を除く)

※ナビダイヤルは一部の電話ではご利用になれない場合がございます。

メールでのお問い合わせ：**E-mail : support@qriom.com**

ホームページ：

## 個人情報保護のお取り扱いについて

株式会社山善及びその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容をご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また個人情報を適切に管理し、修理義務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。